

2021年8月8日 NO.56-32

《開会 午前10時30分》		－礼拝式順序－		司式 吉田謙牧師 奏楽 S 執事
※は一同ご起立下さい。				
前 奏				
礼拝への招き	イザヤ書 5 5 章 6 節, 7 節			
挨拶				
※賛 美	詩編歌 1 0 0 (1)			
祈 禱				
罪の告白				
静 思				
赦しの宣言				
平和のしるし				－神の招き－
照明の祈り				
聖書朗読	ヨハネによる福音書 7 章 2 5 節～ 3 6 節 (新約 1 7 8 頁)			
説 教	「今しばらく、あなたがたと共にいる」			
祈 禱	吉田謙牧師			
静 思	－神の言葉－			
※賛 美	3 5 2 (1)			
※信仰告白	ウエストミンスター小教理問答 問 8 2 (週報裏面)			
※十 戒				
献 金	〇姉妹・G姉妹・K兄弟			
執り成し	吉田謙牧師			
主の祈り	(週報裏面)			
－感謝の応答－				
※頌 栄	5 4 0			
※祝福と派遣	吉田謙牧師			
※アーメン三唱	4 0 - 5 (讃美歌21)			
報 告	礼拝当番 S 執事・H姉妹			
				－派 遣－

※体調のすぐれない方は座席についたままで礼拝にご参加ください。

《罪の告白と赦し》

罪の告白への招き

司式 罪人である私たちを、神様はなお憐れみをもって招いておられます。
ですから、今、私たちは、神様の御前に出るにあたって、
自らの罪を、へりくだりと信仰をもって、神様に正直に告白いたしましょう。

罪の告白

司式 一同で罪の告白をいたします。皆様は心の中で告白してください。
一同 憐れみ深い父なる神よ。私たちは告白します。
私たちは、あなたを思いから遠ざけ、あなたから隠れようとしていました。
あなたの戒めではなく、自分の思いに従っていたからです。
またあなたから隠れることのできる場所がこの地上にある、
と愚かにも考えていたことを告白します。
自分を中心に考え、自分自身のために生き、
隣人の必要から離れ、隣人の痛みを無視し、
困っている人、貧しい人、傷ついている人の側^{そば}を通り過ぎてしまいました。
どうか、あなたの大きな憐れみによって私たちの罪を赦し、
利己的な思いから解放してください。
欲望を満たす自分好みの道ではなく、
まずあなたの戒めに従うことができますように。

司式 しばらく目を閉じて、一週間の歩みを振り返り、それぞれ犯した罪を思い起こしましょう。そして、その罪を心から悔い改め、その赦しを神様に願い求めたいと思います。しばらく心静まる時間を持ちます。（４０秒）

赦しの宣言

司式 良き知らせを聞きなさい。「キリスト・イエスは、罪人を救うために世に来られた、という言葉は真実であり、そのまま受け入れるに値します。」（テモテ１：１５）。
「キリストは十字架にかかって、自らその身にわたしたちの罪を担ってくださいました。」（ペトロ２：２４）。それゆえに、私はイエス・キリストの御名によってあなたがたに宣言します。「あなたの罪は赦された」（ルカ５：２０）。
「安心して行きなさい」（マルコ５：３４）。

一同 アーメン。

平和のしるし

司式 神がキリストにあって私たちを赦してくださいました。
私たちも互いに赦しあいましょう。
主イエス・キリストの平和があなたがたと共にありますように。

一同 アーメン。

今日の集会

- ◇教会学校(オンライン併用) 9:30~10:15
 〈司会〉 Y先生
 〈お話〉 U先生
- ◇成人学級 10:00~10:20
- ◇奉仕前祈祷会 10:20~
- ◇執事会 休会

《前週統計》

祈祷会・求道者会・教会学校はネット併用で開催

2021/8/1		男性	女性	男児	女児	合計
集 会 統 計	礼 拝	1 1	2 1	3	3	3 8
	祈 祷 会	—	—	—	—	—
	求 道 者 会	—	—	—	—	—
	オリフィス	—	—	—	—	—
	礼拝の恵み	—	—	—	—	—
	教 会 成 人 科	6	8	—	—	1 4
	幼 稚 科	2 (2)	4 (0)	1 (0)	2 (0)	3 (0)
	小 学 生	—	—	1 (0)	0 (0)	1 (0)
	中 高 生	—	—	1 (0)	0 (0)	1 (0)
	金 庫	礼 拝		3 2, 0 0 0		
献 金		教会学校		2, 0 0 0		

今週の集会

- ◇祈 祷 会 8月11日(水) 午前10時30分~ オンライン併用 詩編の学び
- ◇相 談 日 8月11日(水) 午後2時~5時 牧師相談日
- ◇求道者会 8月12日(木) 午前10時30分~ オンライン併用(家庭集会と合流)

次週の集会 (8/15)

- ◇教会学校 〈司会〉 A神学生
 (ネット) 〈お話〉 S先生
- ◇成人学級 〈担当〉 吉田謙牧師 午前10時~10時20分
- ◇礼 拝 〈説教〉 吉田謙牧師「渴ける者への招き」
 〈聖書〉 ヨハネによる福音書7章37節~39節
 〈旧約聖書〉簡易礼拝のため省略
 〈新約聖書〉簡易礼拝のため省略
 〈讃美歌〉 詩編歌100・273A・541
 〈司式〉 吉田謙牧師 〈奏楽〉 S執事
 〈献金〉 G姉妹・K兄弟・O姉妹
 〈礼拝当番〉 S執事・H姉妹
- ◇滋賀摂理教会 小会(オンライン) 午後12時30分~

お知らせ

- ◇緊急事態宣言発令中のため基礎疾患のある方や公共交通機関を利用して来られる方は、命を守るために極力自宅で礼拝を捧げるようにして下さい。また礼拝に出席する際には必ずマスクを着用し、一階でアルコール消毒をして下さい。
- ◇祈祷会・求道者会・教会学校は、オンラインを併用しながらおこないます。その他の諸集会は、当面、休会といたします。
- ◇夏期献金を募ります。目標額：47万円(教会員は維持献金袋で)
- ◇ラジオ伝道番組「キリストへの時間」(ラジオ関西 55.8KHz 日曜日午前7時30分~45分)を聞きましょう。8月15日放送予定：袴田清子姉妹(北神戸キリスト伝道所)「殺してはならない」
- ◇掲示板
 - *金エノク先生より結婚の挨拶状が届いています。
 - *中会青年会より、オンライン修養会の案内が届いています。
 日時：8月9日(月、休日)午後8時~9時30分 講師：柏木貴志先生(岡山教会牧師)
 講演題：「日々は恩寵」~アウグスティヌスの「神の国」を読んでみよう!
 - *西部中会世と教会に関する委員会主催「8.15集会」案内 場所：神港教会
 日時：8月9日(月・休)午前10時~12時 講師：澤正幸先生(日本キリスト教会福岡城南教会牧師)
 講演題：「改革派『二王国説』の現代的意義を考える」

*summer days 2021 全国高校生キャンプ（オンライン）の案内が届いています。

8月10日（火）-12日（木） メッセンジャー：高内信嗣先生（山田教会牧師）

参加対象：中学3年生～高校3年生 参加費：無料 締切：8月1日（日）

*中会合同夏期学校（オンライン）の案内が届いています。参加費：無料

テーマ：「イエスさま、助けてください」

分級 1～3年生（8月15日（日）13:30-15:00） 4～6年生（8月22日（日）13:30-15:00）

8月の祈祷課題

- ①ご結婚（9/20）されるお二人のために。 ②世界の平和のために。 ③神学校のために。
④夏の諸集会のために。 ⑤教会学校のために。 ⑥加入されたMご夫妻のために。
⑦昨年加入された方々、受洗された方々を覚えて。 ⑧遠ざかっている方々を覚えて。
⑨闘病中の方々を覚えて。 ⑩求道者の方々を覚えて。 ⑪川島利子姉妹のために。
⑫新型コロナウイルス感染症予防のために。 ⑬年間教会標語「教会に生きる喜び」
⑭豪雨災害、大阪北部地震、北海道地震、熊本地震、東日本大震災の復興のために。
⑮滋賀摂理教会・千里山教会・園田教会・神戸長田教会・恵泉教会・板宿教会・南与力町教会のために。
⑯8月生まれの方のために。

今月の掃除当番 青年会

【本日の聖書日課のテーマ】「苦難の共同体」

旧約聖書 エレミヤ書20章7節～13節：エレミヤの告白

新約聖書 使徒言行録20章17節～35節：ミレトスの別れ

パウロはエルサレムへ向かおうとしています。そこで彼は捕らえられることになるのです。ここにあるパウロの言葉は投獄前の最後の説教であり、教会の長老たちへの遺言でもあります。パウロはこれまでの自らの歩みを振り返り、これからのことを語っています。自分の身の上に起こることすべてを予測することはできませんが、そこに投獄と苦難が待ち受けていることをパウロははっきり自覚しているのです。それでもなお、パウロは示された道を歩まなければなりません。これは私たちへの遺言でもあるのです。

私たちが生きていく上では、どうしても避けては通れない苦難があります。通らなければ目指すところへ行き着けない道があるのです。聖書はそれを回避する道を示すものではありません。むしろ喜びをもって正面からそれを受け止めるべきだと語るのです。これまでにどれだけのキリスト者が、そのようにして、命を懸けて信仰による苦難と向き合ってきたのでしょうか。それに対して今日の私たちには、キリスト者として、与えられる苦難と向き合う覚悟がどれだけあるでしょう。そしてまたそれだけの信仰の足腰が私たちにあるのでしょうか。確信をもってそれに答え得る人は少ないと思います。将来どのような苦難が教会を襲うのか私たちにはわかりません。しかし、教会にとって苦難のない時代というのはあり得ないのです。その中で私たちがなすべきこともまた、パウロがなしてきたと同様、「神の恵みの福音を力強く証しするという任務を果たすこと」（使徒20:24）です。しかし、はたして私たちにそれが遂行できるのでしょうか。エレミヤは、神から与えられた任務の遂行に疲れて泣き言を言います。新共同訳聖書の「わたしの負けです」（20:9）という思い切った翻訳は不思議に心に響きます。 私たちもすっかり疲れて、力を失い、つぶやくことがあります。「参った」「もう聞えない」と。しかし実は、そのように神に告白できるところにすでに大きな救いがあるのではないのでしょうか。「わたしの負けです」とは、白旗を掲げて神の軍門に降ることであり、自分の力の限界を認めてすべてを神に委ね切ることであるのです。パウロは「霊に促されて」苦難の旅へと歩み出していきます。パウロを促す霊は、苦難の中にあっても常にパウロに寄り添い、語るべき言葉を与え、勇気を与え続けます。今日の教会もまた霊の促しと霊の助けによって、たとえ苦難の道であっても、歩むべきその道に信頼をもって一步を踏み出すことができるのです。

ウエストミンスター小教理問答

- 問82 だれが神の戒めを完全に守ることができるか。
- 答 単なる人間は、墮落以来、だれもこの世において神の戒めを完全には守れない。かえって思いと言葉と行いにおいて日毎にこれを破っている。
- ////////////////////////////////////

十 戒

- わたしは主、あなたの神、あなたをエジプトの国、
奴隸の家から導き出した神である。
1. あなたには、わたしをおいてほかに神があってはならない。
 2. あなたはいかなる像も造ってはならない。
 3. あなたの神、主の名をみだりに唱えてはならない。
 4. 安息日を心に留め、これを聖別せよ。
 5. あなたの父母を敬え。
 6. 殺してはならない。
 7. 姦淫してはならない。
 8. 盗んではならない。
 9. 隣人に関して偽証してはならない。
 10. 隣人の家を欲してはならない。
- ////////////////////////////////////

主の祈り

天にまします我らの父よ、
ねがわくは、み名をあがめさせたまえ。
み国を来らせたまえ。
みこころの天になるごとく、地にもなさせたまえ。
我らの日用の糧を、今日も与えたまえ。
我らに罪をおかす者を、我らがゆるすごとく、
我らの罪をもゆるしたまえ。
我らを、こころみにあわせず、悪より救い出したまえ。
国と力と栄えとは、
限りなく、なんじのものなればなり。アーメン。